



1 松尾頭地区 第98竪穴住居跡（北東から）



2 松尾頭地区 第177土坑土器出土状況（南東から）



3 松尾頭地区 第33段状遺構器台出土状況（北西から）



1 妻木新山地区 第89竪穴住居跡（北から）



2 第89竪穴住居跡土器出土状況（東から）



3 妻木新山地区 第438土坑（南西から）

目 次

I 妻木晩田遺跡の調査－平成18年度－

- 1 妻木晩田遺跡の発掘調査計画について ……………2
- 2 平成18年度発掘調査の概要 ……………4
- 3 松尾頭5・6区の発掘調査概要報告－妻木晩田遺跡第19次発掘調査（重点調査）－ ……7
- 4 妻木新山地区の発掘調査報告－妻木晩田遺跡第18次発掘調査（内容確認調査）－ ……16

II 調査研究報告

- 1 妻木晩田遺跡出土の絵画土器について ……………(長尾かおり) 46
- 2 妻木晩田遺跡における貯蔵穴について ……………(君嶋俊行) 51
- 3 西伯耆における大型器台の変遷と画期 ……………(松井 潔) 57

例言

- 1 本書は、平成18（2006）年度に国庫補助金を受けて鳥取県教育委員会事務局妻木晩田遺跡事務所が行った発掘調査等の成果報告である。
- 2 執筆は松井潔、君嶋俊行、長尾かおり（以上妻木晩田遺跡事務所文化財主事）が分担し、各項文末に文責を記した。編集は長尾の助力を得て君嶋が担当した。
- 3 「I 妻木晩田遺跡の調査」の報告内容は所員の総意に基づく妻木晩田遺跡事務所の見解である。
- 4 妻木晩田遺跡の発掘調査の呼称は、平成12（2000）年度より「妻木晩田遺跡第〇次発掘調査」に統一している。
- 5 本報告における遺構番号は、各地区における第1次発掘調査からの通し番号である。
- 6 遺構図に付した方位、座標値は国土座標第V系（日本測地系）により、高さは海拔高で表す。
- 7 本報告にあたり、出土石器の石材鑑定を赤木三郎氏（鳥取大学名誉教授）に依頼した。
- 8 本書における弥生時代の時期区分は、I期＝前期、II～IV期＝中期、V期＝後期、VI期（畿内庄内式併行期）＝終末期とし、各期の細分は〇-1、2、3と表す。詳細は編年表（第1表）を参照されたい。

第1表 編年対比表

時期	指標となる資料	松本他2000	清水1992	松井1997	辻1999	濱田2000	濱田2003
I	1 長砂第4、長瀬高浜SI169					越敷山式/前期1式	
	2 長瀬高浜SI71・156		I-1			前期2式	
	3 長砂第3		I-2			前期3式	
	4 清水谷・環壕、今津岸の上・環壕		I-3			前期4式	
II	（長砂第1、古市流田SD9・SX2）		II-1・2				
III	1（宮尾遺跡・環壕上層）		III-1				
	2 下山南通SK03・66、茶畑山道SK29		III-2	西伯舎I	III-1		
	3 茶畑山道SK78・82・101他		III-3	西伯舎II	III-2		
IV	1 青木遺跡FSX12・HSI22、茶畑山道SK07・09他	1期	IV-1	西伯舎III	IV-1a		
	2 長山馬籠SI01、茶畑山道SK54・57他	2期	IV-2	西伯舎IV	IV-1b		
	3 鶴田合清水SI02他	3期	IV-3		IV-2		
V	1 妻木新山SI51、尾高浅山SI01他	4期	V-1	西伯舎V			V-1期(古)
	松尾頭SI11、妻木新山SK132、福成石佛前SI02他	5期					V-1期(新)
	2 妻木新山SI58、代SI09他	6期	V-2	西伯舎VI			V-2期(古)
	松尾頭SI52、荻名第3・SI05他	7・(8)期					V-2期(新)
3 妻木山SI117、荻名第3・SI04他	(8)・9期	V-3	西伯舎VII			V-3期	
VI	1 越敷山18a区SI04、青木FSI03他	10期	VI-1	西伯舎VIII・IX			
	2 青木遺跡HSI54他	11期	VI-2	西伯舎X			
	越敷山17区SI16他	12期		西伯舎XI			

文献

- 松本哲他 2000 「第4章 第1節 土器の分類と編年」『妻木晩田遺跡発掘調査報告Ⅳ』松本哲他編、大山スイス村埋蔵文化財発掘調査団・大山町教育委員会
- 清水真一 1992 「因幡 伯耆地域」『弥生土器の様式と編年 山陽・山陰編』木耳社
- 松井 潔 1997 「東の土器、南の土器」『古代吉備』19、古代吉備研究会
- 辻 信宏 1999 「弥生時代中期中～後葉の土器について」『茶畑山道遺跡』辻信宏他編、名和町教育委員会
- 濱田竜彦 2000 「山陰地方における弥生文化成立期の様相」『弥生文化の成立』第47回埋蔵文化財研究集會発表要旨
- 濱田竜彦 2003 「大山北麓地域における弥生時代後期土器の編年」『史跡妻木晩田遺跡第4次発掘調査報告書－洞ノ原地区西側丘陵の発掘調査－』濱田竜彦編、鳥取県教育委員会